

令和2年度 実行委員会事業計画（案）

令和3年の大会開催に向け、実施計画等の策定を行うとともに、関連事業等を通じて機運醸成を図るなど、全県一体となって開催準備に取り組む。

1 実行委員会等会議の開催

（1）実行委員会総会

① 第2回総会（令和2年4月15日）

[審議事項]

- ・大会スローガン、キャラクターコスチュームの選定について
- ・第41回全国豊かな海づくり大会基本計画の策定について 等

② 第3回総会（令和3年3月頃）

[審議事項]

- ・第41回全国豊かな海づくり大会実施計画の策定について 等

※各回において、事業報告及び収支決算、事業計画及び収支予算を併せて審議。

（2）幹事会

- ・開催数 2～3回程度
- ・内 容 実施計画の原案作成、総会提出議案の事前審議

（3）専門部会

必要に応じ各専門部会を開催

- ・部 門 総務・広報、式典・放流行事、宿泊・輸送・警備等

2 企画運営事業

（1）実施計画の作成

基本計画に基づき、大会各行事（式典行事、海上歓迎・放流行事、関連行事及び歓迎レセプション）にかかる運営、演出、進行、会場レイアウトなど詳細な実施内容を定めた計画（案）を作成。

また、招待者の宿泊・輸送及び輸送車両の駐車場に関する計画（案）を作成し、県外招待者を対象としたエクスカーションを企画。

（2）式典上映映像の制作

式典時のアトラクション等で上映する映像の現地取材・撮影及び編集。

※ 上記（1）～（2）について、プロポーザル方式により選定した事業者の専門的能力を活用。

（3）大会公式弁当の献立（メニュー）検討

大会会場で招待者へ提供する公式弁当について、「御食国ひょうご」に相応しく「ひょうご五国」の魅力溢れる献立を検討。

3 行事開催

(1) 1年前プレイベント・関連イベントの開催

① 第41回全国豊かな海づくり大会兵庫大会1年前プレイベント

本大会の1年前に、開催趣旨の周知と大会に向けた機運醸成を図るため、式典行事及び海上歓迎・放流行事会場においてプレイベントを開催。

本イベントでは、式典、漁船パレード、稚魚の放流など、大会本番に向けた予行と検証を実施。

時 期：令和2年11月8日（日）

場 所：明石市民会館、明石港ベランダ護岸

※放流に必要な種苗の生産・管理を、ひょうご豊かな海づくり協会へ委託。

② 豊かな海づくりフェスタ（仮称）

大会開催に向け地域と一体となった機運醸成を図るため、地元商店街が開催するイベントと連携し、大会PRに関する企画展示、ふれあい体験、物産販売等を実施。

時 期：令和2年11月7日（土）～8日（日）

場 所：あかし市民広場、魚の棚商店街 など

(2) 各種イベント等と連携した大会PR活動

大会の周知と機運醸成を図るため、海や魚に関連したイベントや集客力の高いイベントと連携したPR活動「豊かな海づくりキャラバン」を継続的に展開。

時 期：通年 場 所：県内全域

(3) 大会記念リレー放流の実施

県内各漁協や市町等の協力のもと、園児・児童等による稚魚の放流を県内各地で実施。

時 期：令和2年4月～10月頃 場 所：県内全域

(4) 豊かな海を未来へ繋ぐプロジェクト

ひょうご豊かな海発信プロジェクト協議会と連携し、「豊かな海PR活動」や「出前おさかな講習会」、「漁業体験」を実施。

時 期：通年 場 所：県内全域

(5) 海づくり大会協賛行事の募集

市町、団体等が実施する「森・川・里・海」の環境保全活動や農林漁業祭等のイベントを大会協賛行事として募集し、水産業や豊かな海づくりに対する理解の促進、大会の機運醸成に向けた取組を連携して実施。

4 広報事業

(1) 第40回全国豊かな海づくり大会宮城大会への参加

令和2年9月26日（土）～27日（日）に開催される、「第40回全国豊かな海づくり大会宮城大会」へ参加し、次期開催の周知を図るとともに、豊富な水産物をはじめとする兵庫の魅力をPR。

(2) 大会テーマ、大会キャラクター等による広報

- ① 公募により制定した大会テーマの普及を図るとともに、大会専用コスチュームを身にまとった兵庫県マスコットキャラクター「はばタン」(※)を大会キャラクターとして活用。※着ぐるみを制作
- ② 大会テーマや大会キャラクターを使ったPRグッズを制作し、各種イベント等で活用するとともに、のぼり、横断幕、懸垂幕、カウントダウンボード等の屋外広告物により大会を広く周知。

(3) 多様なメディアによる情報発信

- ① 大会専用ホームページによる情報発信
- ② 県の広報媒体(テレビ・ラジオ・県民だよりひょうご・SNS)等の活用
- ③ 各種印刷物や市町等の広報誌の活用
- ④ マスメディア(新聞・テレビ)等による情報発信

(4) 作文、絵画、習字コンクールの募集準備

大会開催年度、県内の児童・生徒を対象に実施する作文、絵画、習字コンクールに向け、ポスターやチラシを作成するなど募集準備を開始。

令和2年度 実行委員会収支予算（案）

1 収入の部

（単位：円）

項 目	予算額	摘 要
1 負 担 金	41,735,000	兵庫県からの負担金
2 繰 越 金	792,773	前年度からの繰越金
3 助 成 金	200,000	(公社)全国豊かな海づくり推進協会からの助成金
計	42,727,773	

2 支出の部

（単位：円）

項 目	予算額	摘 要
1 実行委員会運営費	427,000	総会、幹事会等にかかる会議費
2 企画運営・広報費	41,721,000	
(1) 企画運営費	10,967,000	・ 大会実施計画作成費 ・ 式典上映映像撮影・編集費 ・ 宿泊・輸送計画作成費 等
(2) 行事開催費	22,220,000	・ 1年前プレイベント開催費 ・ 大会記念放流実施費 ・ 放流用種苗生産管理費 等
(3) 広報事業費	8,534,000	・ 各種広報物等制作及びPR経費 ・ 作品コンクール募集経費 等
3 事務局運営費	579,773	通信費等事務経費
計	42,727,773	